

大学情報データベースシステム

■開発ソフトウェア操作マニュアル■

【調査票編】

(抜粋版)

---

# I. 共通操作

1	調査票動作条件	I-1
1.1	動作条件	I-1
2	初期設定	I-2
2.1	マクロの設定	I-2
3	調査票の形式	I-4
3.1	調査票の名称	I-4
4	共通操作	I-5
4.1	シート名の決定	I-5
4.2	名前を付けて保存時	I-5

---

## II. 調査票

3	データ収集調査票.....	II-20
3.1	各登録票・各調査票パターン対応表.....	II-20
3.2	調査票の操作（パターン1）.....	II-21
3.2.1	チェックボタン.....	II-21
3.2.2	年度変更.....	II-22
3.3	調査票の操作（パターン2）.....	II-24
3.3.1	シート追加ボタン.....	II-24
3.3.2	シート削除.....	II-25
3.3.3	チェックボタン.....	II-26
3.3.4	年度変更.....	II-27
3.4	調査票の操作（パターン3）.....	II-29
3.4.1	入力行追加.....	II-29
3.4.2	選択行コピー.....	II-30
3.4.3	選択行削除ボタン.....	II-32
3.4.4	チェックボタン.....	II-33
3.4.5	年度変更.....	II-34
3.5	調査票の操作（パターン4）.....	II-36
3.5.1	シート追加ボタン.....	II-36
3.5.2	シート削除ボタン.....	II-37
3.5.3	チェックボタン.....	II-38
3.5.4	入力行追加ボタン.....	II-39
3.5.5	選択行コピーボタン.....	II-40
3.5.6	選択行削除.....	II-41
3.5.7	年度変更.....	II-42

---

# I. 共通操作

---

## 1 調査票動作条件

### 1.1 動作条件

以下の環境で操作を行ってください。

OS	Windows2000 SP4
	WindowsXP SP2
Office	Excel2000(SP-3)
	Excel2002(SP-3)
	Excel2003(SP-2)

ただし、Excel2000 では以下の操作は制限されます。

- ・ドラッグアンドドロップ
- ・行、幅の設定変更
- ・コピー、ペースト

## 2 初期設定

### 2.1 マクロの設定

EXCEL 調査票を開きセキュリティ警告 (図 2.1-1) が表示された場合は、「マクロを有効にする(E)」ボタンをクリックしてください。

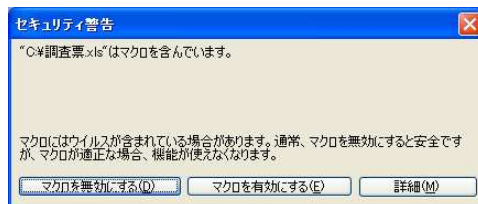


図 2.1-1 セキュリティ警告

以下のセキュリティレベル確認ダイアログボックス (図 2.1-2) が表示された場合、もしくは何も表示されなかった場合は、以下の手順に従ってExcel のセキュリティの設定を変更してください。

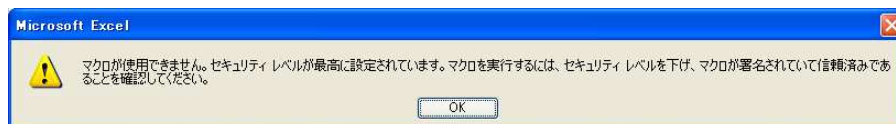


図 2.1-2 セキュリティレベル確認ダイアログボックス

EXCEL 設定 (図 2.1-3) より、ツール → マクロ → セキュリティを選択します。

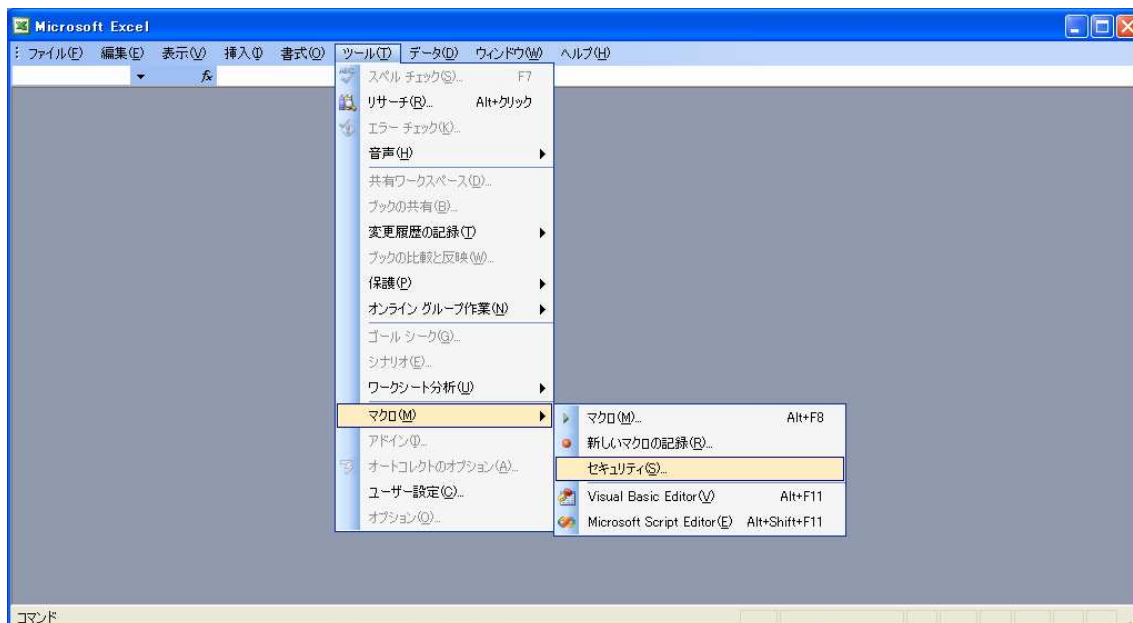


図 2.1-3 EXCEL 設定

セキュリティ設定 (図 2.1-4) が表示されたら、セキュリティレベルを中に設定し、「OK」ボタンをクリックします。

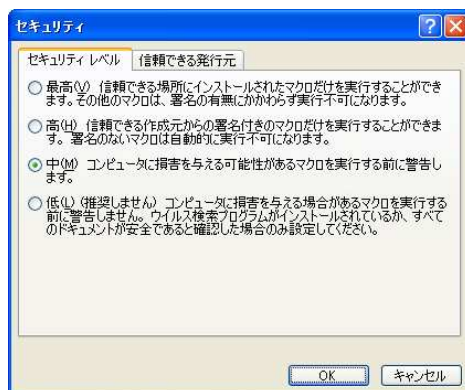


図 2.1-4 セキュリティ設定

マクロを無効にして開いた場合は、調査票の入力用シートが表示されません。

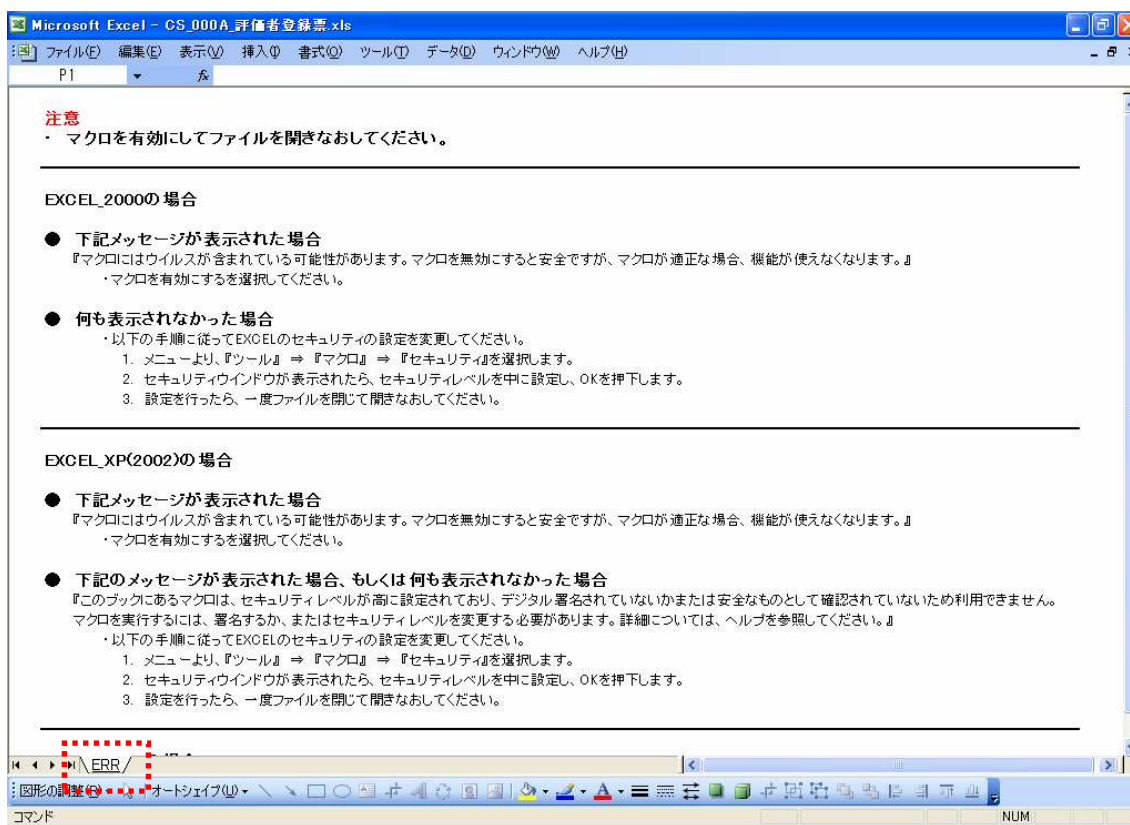


図 2.1-5 マクロ無効時の調査票

### 3 調査票の形式

#### 3.1 調査票の名称

調査年度(西暦)	0	年度変更	
大学等名	0	大学等コード	0
学部・研究科等名		学部・研究科等コード	

専門分野	本務教員数					合計
	教授 (教授)	准教授 (助教授)	講師 (講師)	助教 (助手)	助手 ( )	
	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

図 3.1-1 調査票サンプル

調査票サンプル (図 3.1-1) の①の点線で囲まれた範囲をヘッダー部と呼びます。

調査票サンプル (図 3.1-1) の②の点線で囲まれた範囲をリスト部と呼びます。



## 4 共通操作

### 4.1 シート名の決定

シート追加の行える調査票では、調査票のヘッダー部をすべて入力することによって、調査票のシート名を自動で更新します。

シート名は、学部・研究科等コードおよび学部・研究科名の上7文字を結合したものになります。ヘッダー一部に課程区分、昼夜区分、履修区分があるものは、選択した区分のそれぞれを識別する1文字を結合し括弧で囲んだものが学部・研究科名のあとに付加されます。

### 4.2 名前を付けて保存

調査票を保存する場合、名前を付けて保存を選択すると、ファイル名入力ダイアログボックス（図 4.2-1）が表示されます。

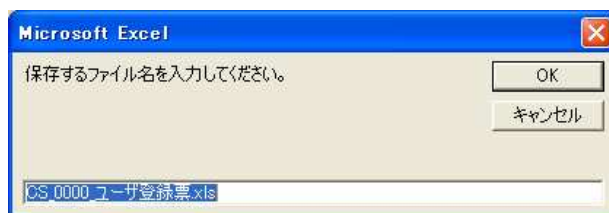


図 4.2-1 ファイル名入力ダイアログボックス



保存するフォルダは編集集中の調査票が置かれているフォルダとなります。

保存するフォルダを変更することはできません。

ファイル名入力ダイアログボックス（図 4.2-1）で保存したい名前を指定します。

指定した名前のファイルが存在しない場合は、そのまま保存されます。

指定した名前のファイルがすでに存在していた場合、上書き確認ダイアログボックス（図 4.2-2）が表示されます。

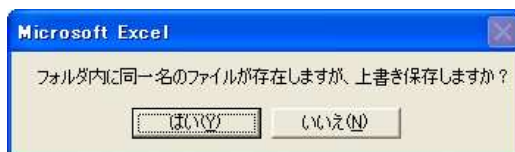


図 4.2-2 上書き確認ダイアログボックス

上書き確認ダイアログボックス（図 4.2-2）で「はい」をクリックすると、上書き保存が実行されます。

---

## II. 調査票

## 3.2 調査票の操作 (パターン1)

### 3.2.1 チェックボタン

チェック前 (図 3.2-1) の「チェック」ボタンをクリックすると、シート上の項目のチェックを行うことができます。

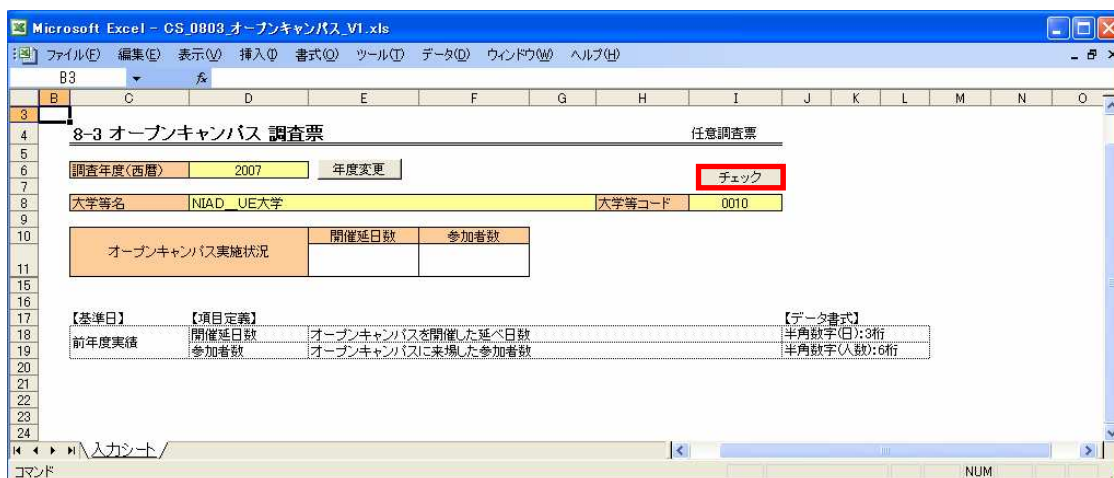


図 3.2-1 チェック前

項目がチェックエラーになった場合、チェック後 (図 3.2-2) のようにエラーとなったセルの右上にコメントとしてエラーの内容が表示されます。

コメントはマウскарソルをセルの上に重ねると表示されます。

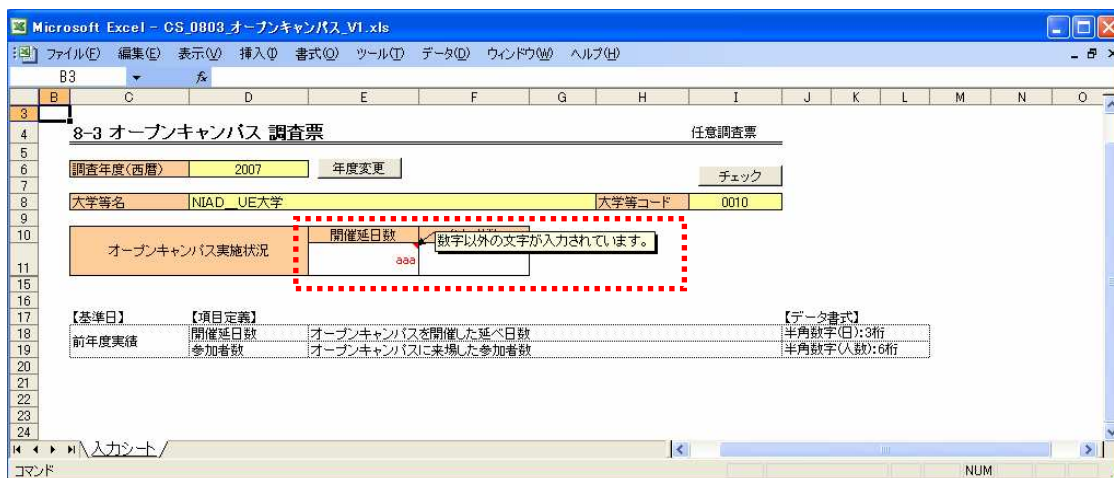


図 3.2-2 チェック後

### 3.3 調査票の操作 (パターン2)

#### 3.3.1 シート追加ボタン

ヘッダー部の項目をすべて入力し、シート追加前 (図 3.3-1) の「シート追加」ボタンをクリックすると、入力シートが追加されます。



図 3.3-1 シート追加前



図 3.3-2 シート追加後

ただし、以下の場合にはエラーとなり追加できません。

- すでに入力シートという名前のシートが存在している場合
- ヘッダー部の項目に空白がある場合

### 3.3.2 シート削除

シート削除前 (図 3.3-3) の「シート削除」ボタンをクリックすると、確認ダイアログボックス (図 3.3-4) が表示されます。



図 3.3-3 シート削除前

確認ダイアログボックス (図 3.3-4) の「はい」をクリックすると、シート削除後 (図 3.3-5) のようにシートを削除することができます。



図 3.3-4 確認ダイアログボックス



図 3.3-5 シート削除後

ただし、以下の場合にはエラーとなり削除できません。

- シートが1枚しか存在しない場合

### 3.4 調査票の操作 (パターン3)

#### 3.4.1 入力行追加

入力行追加前 (図 3.4-1) の「入力行追加」ボタンをクリックすると、選択しているセルの1行下に入力行が追加されます。



図 3.4-1 入力行追加前



図 3.4-2 入力行追加後

ただし、以下の場合にはエラーとなり追加できません。

- 隣接していない複数のセルが選択されている場合
- リスト部の入力欄以外が選択されている場合

例外としてリスト部に入力行が1行も存在しない場合は入力行追加ボタンのクリック時に1行追加されます。

### 3.4.2 選択行コピー

選択行コピー前（図 3.4-3）の「選択行コピー」ボタンをクリックすると、確認ダイアログボックス（図 3.4-4）が表示されます。



図 3.4-3 選択行コピー前

確認ダイアログボックス（図 3.4-4）の「はい」をクリックすると、選択行コピー後（図 3.4-5）のように行をコピーすることができます。

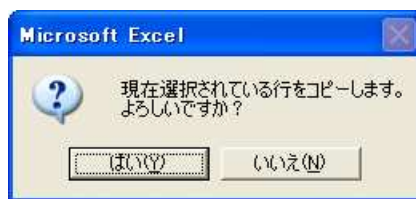


図 3.4-4 確認ダイアログボックス



図 3.4-5 選択行コピー後

---

ただし、以下の場合はエラーとなりコピーできません。

- 隣接していない複数のセルが選択されている場合
- リスト部の入力欄以外が選択されている場合



### 3.4.3 選択行削除ボタン

選択行削除前 (図 3.4-6) の「選択行削除」ボタンをクリックすると、確認ダイアログボックス (図 3.4-7) が表示されます。



図 3.4-6 選択行削除前

確認ダイアログボックス (図 3.4-7) の「はい」をクリックすると、選択行削除後 (図 3.4-8) のように行を削除することができます。

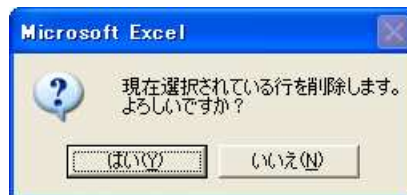


図 3.4-7 確認ダイアログボックス



図 3.4-8 選択行削除後

ただし、以下の場合にはエラーとなり削除できません。

- リスト部の入力欄以外が選択されている場合